



マリサ通信

「やき、地震対策をしっかりせんといかんがよ」と慣れていないイントネーションで土佐弁ミュージカルの練習に励んでいます。私の役は小さいですが、皆さんが楽しめる演技を目指しています。入場は無料ですが、県内の留学したい中高生に助成金を提供するように募金活動をします。私とプリちゃんを応援しに来てくださいね。四万十会館で4月24日、15:30からです。

ハワイの方言を「ビジン」と言います。ハワイに移住した労働者の多文化共生から出来た言語です。例えば、「バンバイ・ゴン・ゲット・パチ」とは日本語の「罰」から来た「パチ」が入っている、「そうすれば、後で罰が来るよ」という注意です。けれども、私

の学校ではちゃんとした英語ではなく、マイナスなイメージがあって、使わないようにしました。

大学へ出た時も、アメリカ本土の英語の発音や言い方を身に付けようと思いました。けれども、ボストンや京都に住み、経験を重ねるにつれて、地元の文化の良さに気づき、誇りに思うようになりました。やっぱり、方言はきれいな標準語ではなくても大切な歴史や文化を反映しますね。そんな思いで、土佐弁ミュージカルを頑張ります！

さて、話は変わりますが、6月初旬のホームステイin四万十をお楽しみに！ホストファミリーとして参加したい方はご連絡ください。予定が決まり次第、お知らせします。



トリビア

アメリカでも通じる日本語といえば、カラオケ、折り紙、豆腐、津波、禅が挙げられます。

【お問い合わせ先】生涯学習課 マリサ ☎22-3576

韓国から

アンニョンハセヨってのはーペンナレです

最終回

皆さん、アンニョンハセヨーキレイな桜が満開の四万十町の景色が想像できます。

この前、私のいとこが軍隊に入隊したので、面会に行きました。男兄弟がいない私は、初めての軍隊訪問ですごくドキドキでした。ガッチリした体格の男の子ばかりが生活しているところを想像しながら3時間かけて「江原道鐵原」というところに行きました（ちなみに北朝鮮と近いところです）。入口で面会の申し込みをして中に入るこ

とができました。思ったとおり警備は厳しかったです。もう入った時からは男の子しか見えない状態でしたが、思ったよりは：かっこよくなかったです（涙）。みんな坊主にして同じ服を着ていたの、あまり区別できませんでした。10分ほどするといところが出てきて、いつもと違う落ちついた姿でお辞儀をしました。意外な姿で一同シヨック。本当に子どもみたいな子だったのに、大人になったなーと。いとこのように大人に

なれるから軍隊もありかもーと思います（笑）やっぱり2年間のきつい訓練を受けて帰って来ると、みんな一人前になっているのに気付きます。短い時間でしたが、軍隊の面会で新鮮な経験をしました。

それと、すごく悲しいお知らせがあります…。私が送る「韓国からアンニョンハセヨ」はこれで最後となります。本当に寂しくなります。四万十町の皆さんには大変お世話になりました！皆さんのおかげで人生の大事なことができました。皆さんのことは一生忘れられません。それでは、また会う日までお元気で！

